注意　禁止　実行

以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

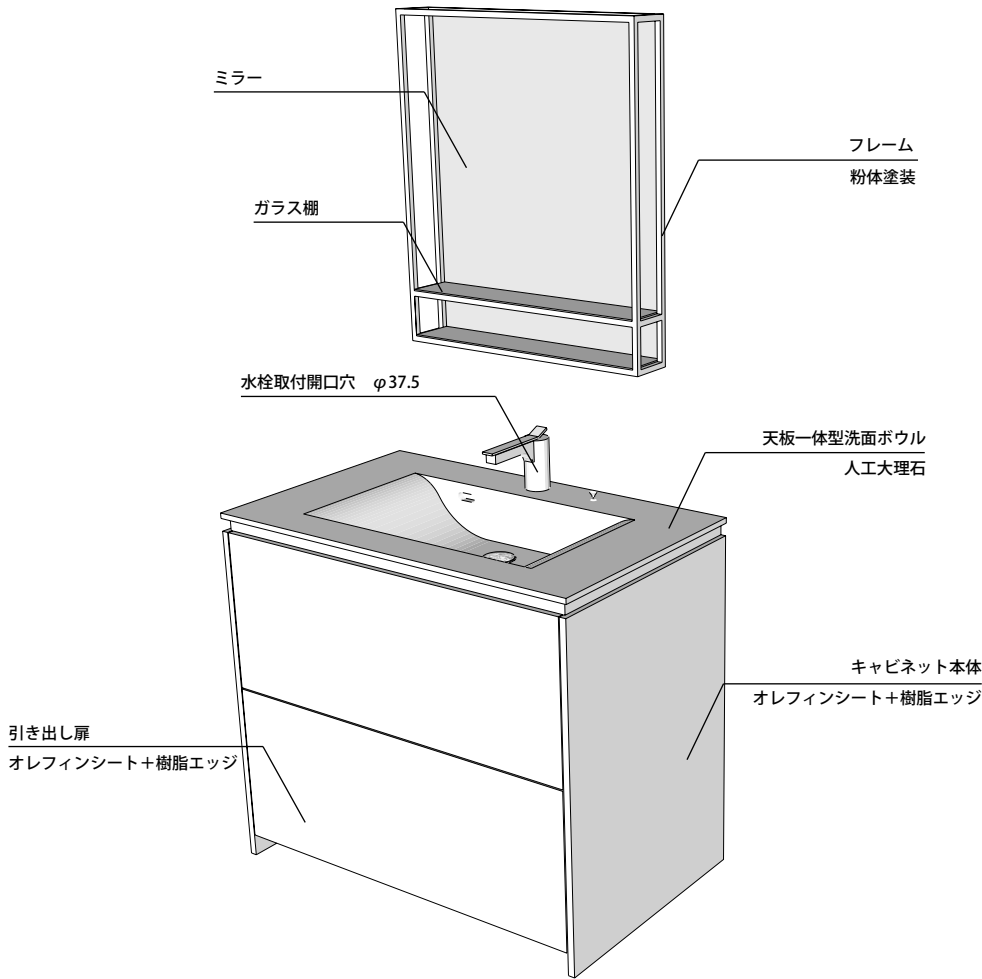
洗面化粧台

クビレ洗面

取扱説明書 14-00708-00

1 名称

◎クビレ洗面

※ミラーは含まれておりません。

●安全上の注意について

示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつく恐れがあります。必ずお守り下さい。

- 扉が傾いたり、がたついた時は蝶番のネジを閉め直してください。（破損やケガをする恐れがあります）
- 洗面台の上に腰掛けたり、上ったりする行為は大変危険ですのでお止め下さい。（破損やケガをする恐れがあります）
- 排水口に直接熱湯を流さないでください。（破損や水漏れの恐れがあります）
- キャビネット内部で電気製品のご使用はおやめください。（製品の故障や火災の原因になります）
- 扉の開閉時手足をぶつけないでください。（指を挟んでケガをする恐れがあります）
- 混合水栓のご使用の際、必ず水から出してください。（やけどをする恐れがあります）

この商品は一般家庭用洗面としてご使用いただく事を意図としております。業務用または洗面以外の用途では、ご使用にならないで下さい。

水栓には、専用の取扱い説明書が付属しております。必ずお読みになり使用上のご注意やメンテナンスを守り、正しくお使いください。

2 天板

◎お手入れ方法

水や湯を含んだ布またはスポンジで、こまめに拭いてください。週に一度の割合で台所用洗剤を含ませた布で拭き取ると油性の汚れは落ちます。トップに残った洗剤は、固く絞った布で拭き取って下さい。またひどい汚れや落ちにくい汚れはナイロン不織布（スコッチブライト等）で丁寧に磨いてください。

- ○ 金属たわしや粒子の粗いクレンザー類は使用しないでください。（傷が付く恐れがあります）
- ○ 硬く重い物を天板に落としたりしないでください。（キズ、割れ、へこみの恐れがあります）
- ○ 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。　（サビや変色の恐れがあります）
- ○ 人口大理石、メラミンにはアセトン、シンナーペイント除光液などの溶剤は絶対に使用しないでください。（サビや変色の恐れがあります）
- ○ 沸騰したお湯をかけたり、タバコ等を直接天板に置かないでください。（熱で変色、割れの恐れがあります）
- ○ ぬれたヘアピンなどを天板上に放置しないでください。（サビが移る「もらいサビ」がでる恐れがあります）

3 キャビネット

◎お手入れ方法

汚れている場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きして下さい。

- ○ キャビネットが水で濡れた場合は、すみやかに拭き取ってください。
- ○ 金属たわしや粒子の粗いクレンザー類は使用しないでください。　（傷が付く恐れがあります）
- ○ 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。　（サビや変色の恐れがあります）
- ○ 家庭用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。　（変形や変色の恐れがあります）
- ○ 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください。（剥がした後、汚れが残る恐れがあります）

4 扉

◎扉の開閉方法

プッシュオープン機構付のスライドレールです。　扉の中央部分を軽く押すと引出しが開きます。
閉める時は、引出しを奥まで押し込んで下さい。

◎お手入れ方法

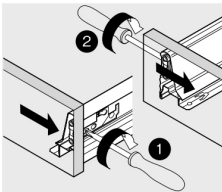
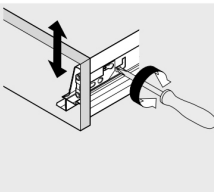
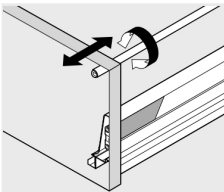
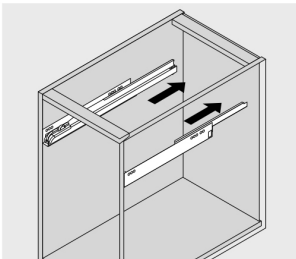
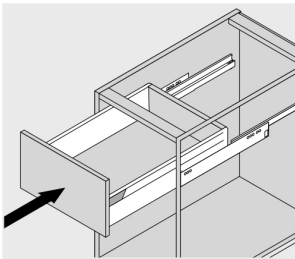
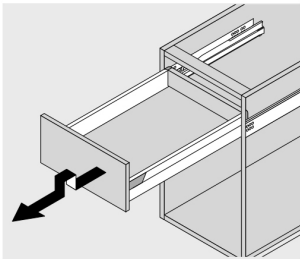
普段のお手入れは柔らかい布でから拭きして下さい。汚れている場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤を拭き取り、必ず乾いた布でからぶきしてください。

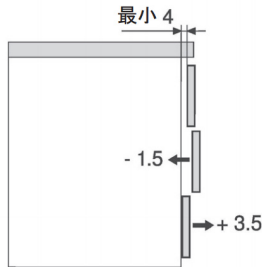
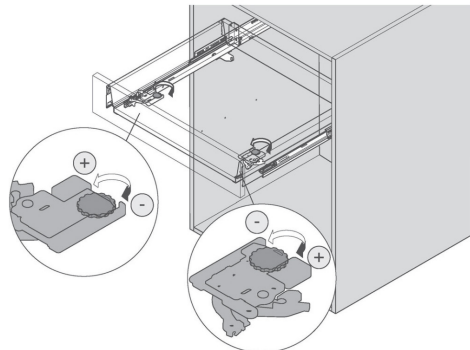
- ○ キャビネットが水で濡れた場合は、すみやかに拭き取ってください。
- ○ 金属たわしや粒子の粗いクレンザー類は使用しないでください。　（傷が付く恐れがあります）
- ○ 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。　（サビや変色の恐れがあります）
- ○ 家庭用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。　（変形や変色の恐れがあります）
- ○ 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください。（剥がした後、汚れが残る恐れがあります）

5 各部調整方法

◎引出し微調整

左右調整　上下調整　前板の傾き調整

右へ 1mm　左へ 1mm　上下調整 ±2mm

◎引出しの入れ方・外し方

引出しの入れ方

"カチャ" という音で引出しが正しく入ったかどうか確認できます。

引出しの外し方
引出しを全開にし、少し上に持ち上げながら引いてください。

◎引出し扉の隙間

隙間は最少 4mm 基本から
＋3.5mm・-1.5mm が調整可能範囲です。

引出し下部にあるダイヤルをまわして隙間を調整してください。

6-1 洗面台取付・設置資料

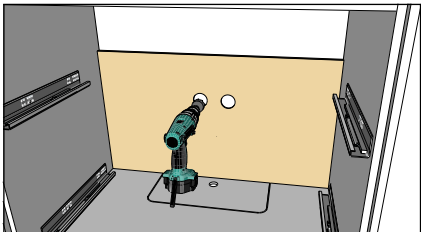
○ 搬入・搬送は必ず手運びでお願いします。
○ 重量がある為、荷受けの準備をお願いします。※車上渡しとなります。
○ 据付調整時には必ず軍手を着用してください。
○ 電気工事、管工事は関連する法令、規定に従って、必ず【有資格者】が行ってください。

※ クビレ洗面台重量 L=750 65Kg L=900 70Kg L=1200 85Kg

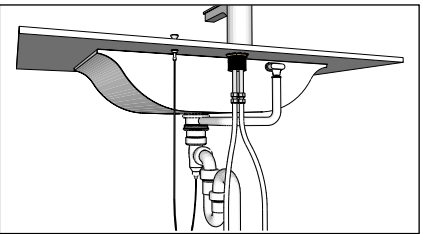
◎準備

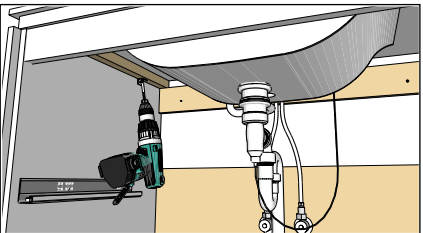
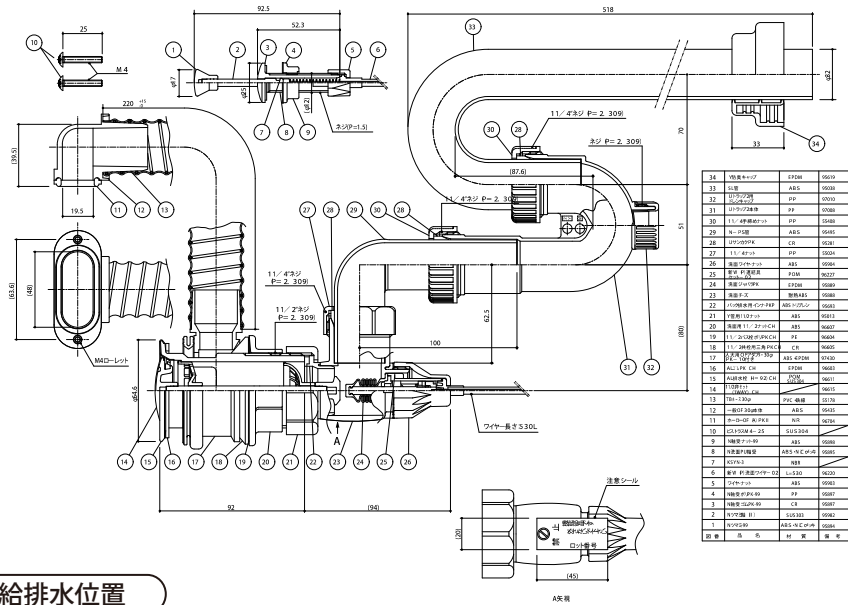
1. 搬入経路を確保してください。
2. 据付位置の床レベルが出ているか確認してください。
3. 給水・給湯管・配水管の取り出し位置は、図面通りになっているか確認してください。

6-2 洗面台取付・設置資料

◎組立

1. 配管用・配線用の穴開口
背面もしくは底面にルーターまたはホルソーで
配管用・配線用の穴を開けます。

2. 本体の壁固定
キャビネット本体を付属ビスで壁面に固定してください。
※必ずキリ等で下穴を開けてからビス固定してください。

3. 水栓の固定
水栓を天板に固定してください。
※設備図面参照

4. 排水金具の固定
オーバーフローのホースを天板ボウルの
オーバーフロー部に固定してください。
※固定後、オーバーフローの廻りにシリコンを充填して下さい。

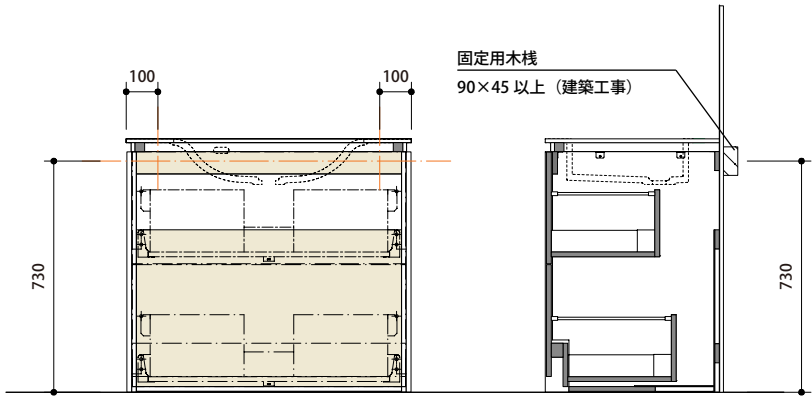
5. コマ材の天板への取付
サイドが壁面に接する場合、クビレ部分に天板に同梱の
コマ材を接着剤で固定してください。

6. 天板の固定
天板をキャビネット本体に乗せ、固定してください。

6-3 洗面台取付・設置資料

◎配管

1. 給排水の接続
給排水を接続してください。
※ 8 9 各設備図参照

○ 取付、設置後は必ず養生してください。
○ 扉がズレたりした場合は別紙の方法で調整できます。 ※ 5 各部の調整方法参照
○ 設備機器類に関するお取り扱いは、個々のメーカーの取扱説明書をご確認ください。
○ キズやカケのクレームに関しましては、納品後 3 日以内にお知らせください。
○ 製品設置する壁面は平らに、かつ床面に対して垂直に仕上げてください。
○ 必ず各部の点検を行ない、異常が無いことを確認して下さい。

7 壁面固定方法

◎木桟位置を下記に添って確認して下さい。

○ 必ずキリ等で、下穴を開けてからビス固定をしてください。
○ 壁面がコンクリート、タイル等の場合、固定用ねじ径に適合した市販の
プラグを使用してください。
○ 壁裏面に木桟等固定下地が無い場合、壁面前に木桟（厚さ 45 ㎜以上）を
取り付けるか、24 ㎜以内の合板を設けてください。

8 排水トラップ組み図

9 給排水位置

10 アフターサービス

保 証 書			
品　名	クビレ洗面		
保証期間	期間：お買い上げ日から 3 年	お客様	お名前 ご住所 電話
お買い上げ日	年　　月　　日		
工事店	店名 電話		

※上記はお客様でご記入をお願い致します（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。
2. 保証期間内でも次の場合は有償扱いとなります。
ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷
イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷
ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷
エ）弊社以外の組立設置において、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解改造などに起因する不具合
オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）
カ）本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用等）に使用した場合の故障
キ）お買上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷
ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷
ケ）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合
コ）消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジ等）の劣化に伴う故障及び損傷
サ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等、製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの
色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合
シ）砂やゴミ、給水・給湯配管の錆びまど異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
ス）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合
セ）温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
ソ）汚れたメッキ部品に錆び、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合
タ）ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合
チ）凍結による故障及び損傷
ツ）材料の性質上生じるもの（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な
色目や表面状態のばらつきなど）
テ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ等）の使用により発生した損傷
ト）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤により損傷
ナ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備のより生じたもの
ニ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの
ヌ）保証書の提示が無い場合
ネ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
ノ）離島又は離島に準る遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内にて有効です
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい

廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

ホルムアルデヒド発散区分

1	製造企業名	株式会社サンワカンパニー	5	ホルムアルデヒド 発散材料区部詳細	化粧PB F☆☆☆☆ 化粧MDF F☆☆☆☆ 化粧合板 F☆☆☆☆ PB F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆
2	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆			
3	表示ルール	「住宅部品表示　ガイドライン」			
4	製造番号及び年月日	キャビネット本体に貼付の検査証 によりご確認ください。			

●●● sanwacompany
株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.
●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日、夏季休業、年末年始を除く　9：00 ～ 17：30　TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096